NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

平成18年2月1日

各　　位

神奈川県横須賀市小川町14番地ー1
株式会社ネットワークバリューコンポネンツ
代表取締役　渡部　進
（コード番号：3394　東証マザーズ）
問合わせ先　取締役アドミニストレーション
部マネージャー　寺田　賢太郎
TEL 046-828-1804

米国Loglogic社と国内販売代理契約締結のお知らせ

当社は添付の資料のとおり、ログ・マネジメント・アプライアンスのLoglogic社と国内販売代理契約を締結し、国内販売を開始いたします。なお、代理店契約に先立ち、Loglogic社が実施した第三者割当増資の一部を引き受け、平成17年12月19日付けで10万米ドル相当額の同社株式を取得済みであります。

また、本件による業績への影響は軽微であると見ております。

以　　上

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

loglogic

平成 18 年 2 月 1 日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

NVC、日本版 SOX 法を見据えた
ログ・マネジメント・アプライアンスの国内販売を開始
～Loglogic 社と国内販売代理契約を締結～

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ（本社：神奈川県横須賀市、代表：渡部　進、以下略称：NVC、東証マザーズ：3394）は、米国 Loglogic 社（本社：米国・カリフォルニア州、CEO：Christopher D. Brennan）と日本における販売代理契約を締結し、国内販売を開始します。なお、代理店契約に先立ち、Loglogic 社が実施した第三者割当増資の一部を引き受け、平成 17 年 12 月 19 日付けで 10 万米ドル相当額の同社株式を取得済みであります。

記

1.国内販売代理契約締結の背景

ここ数年ログ[#1]管理の重要性は増大してきており、既に米国ではコンプライアンス[#2]の観点から、多くの企業でログ管理体制の見直しが行われています。

一方日本でも企業価値を下げないために、コンプライアンスへの取り組みを行う企業は近年増加傾向にあります。

日本国内においてコンプライアンスを確立するには、既に施行されている個人情報保護法[#3]に対応するだけでなく、2008年3月頃より制度適用開始の見通しである日本版SOX法[#4]（サーベンス・オクスリー法：企業改革法）に対応することが必要とされてきます。

これには会計システムやセキュリティシステムが正常に稼動している事の証明、つまり、要求に応じて迅速なログ提出と適切なログ管理体制の整備が必須となってきます。

2. 提携メーカ製品概要

Loglogic社のログ・マネジメント・アプライアンスは、コンプライアンスの第一歩として求められるログの保存・管理を容易にするとともに、各種ネットワーク機器[#5]・セキュリティ機器[#6]・Webサーバなどのログの統合管理を行うことで、コンプライアンスを確立し、現状のログ管理において発生しているコストを削減します。

また、高速なログ検索、改ざん[#7]を防止する保存方法により、迅速なログ提出とログの適切な管理を実現します。

3．ラインナップ

LX シリーズ

【LX シリーズ写真】

LX シリーズは、各種ネットワーク機器やサーバから出されるログの収集を行います。
収集したログを XML 形式[#8] に変換することにより、大容量のログから目的のログを探し出す時間を大幅に短縮します。
また、変換されたログは最大 90 日間保存可能で、アラート[#9] やレポートも簡単な操作のみで行うことが出来ます。

ST シリーズ

【ST シリーズ写真】

ST シリーズは、集積や保存を目的としたアプライアンスです。
1 秒間に最大 50,000 のログを受け取る性能を持っており、複数の LX で収集したログの集積、あるいは各種機器から出されるログを直接受け取り、生ログ[#10] の保存を行います。
集積したログは 1 分ごとにアーカイブ[#11] を行い、その際に MD5[#12] をかけることで、ログの改ざん防止を実現します。

4.　日程

平成 18 年 2 月 1 日発表および発売開始

5.　その他

【株式会社ネットワークバリューコンポネンツについて】

ネットワークバリューコンポネンツは、ネットワーク草創期から常に最先端製品を開拓してきたネットワークインテグレータです。ネットワーク製品の提供から、開発、コンサルテーション、構築・保守まで、最先端技術と、豊富な知識・ノウハウ、斬新な企画・発想力を駆使して、あらゆるネットワークフェーズをトータルにサポートしています。

本社所在地	神奈川県横須賀市小川町 14-1
設立	1990 年 4 月
主要株主	渡部進
資本金	343,459,550 円
代表者	代表取締役　渡部 進
従業員数	90 名
事業内容	コンピュータネットワーク関連製品の企画、開発、輸入、販売、ネットワークデザイン、構築、コンサルテーション、監視・管理
主要仕入先	Huawei-3Com Technology、Ellacoya Networks、DASAN Networks、 Aruba Wireless Networks、Fortinet、Array Networks、Ironport System、Infoblox、Strix Systems

【Loglogic 社について】

Loglogic 社は 1999 年に設立、2003 年 Q1 より製品の出荷を開始。2005 年 10 月において、アメリカとヨーロッパを合わせて従業員数は 85 名、うち 50 名はエンジニアです。現在 7 件の特許を出願中であり、ST シリーズは 2005 年 NetWorld+Interop LasVegas において“Best of Interop Awards”を受賞しました。世界規模で 70 社以上のリセラーと提携しており、ログ・マネジメントに焦点を当てた成長企業です。

Loglogic 社は自社の製品があらゆるログのプラットフォームになることを目指しています。全てのログの収集、アラート、保存、レポートの手間を軽減することでコンプライアンスの確立を容易にするとともに、コストとリスクの削減を顧客に提供することをミッションとしています。

社　　名：	Loglogic Inc.
創　　立：	1999 年 4 月
本　　社：	3061-B Zanker Road, San Jose, CA 95134 USA
従業員数：	85 名(2005 年 10 月)

【用語補足】

#1:ログ

通信の利用状況の記録を取ること。

#2:コンプライアンス

法令遵守の意味や企業倫理・経営倫理との関連の意味。

#3:個人情報保護法

2005 年 4 月より全面施行され法律で、本人の意図しない個人情報の不正な流用、個人情報を扱う事業者がずさんなデータ管理をしないように、一定数以上の個人情報を取り扱う事業者を対象に義務を課す法律のこと。

#4:日本版 SOX 法

相次ぐ会計不祥事やコンプライアンスの欠如などを防止するため、米国のサーベンス・オクスリー法（SOX 法）に倣って、会計監査制度の充実と企業の内部統制強化を求める日本の法規制のこと。俗称であるため決まった定義はないが、金融庁が検討している内部統制の外部監査を義務付ける法律（証券取引法の改正と考えられている）ないしその監査基準を指して使われていることが多い。

#5:ネットワーク機器

コンピュータネットワークを司る機器。ハブ、スイッチングハブ、ルータなど。

#6:セキュリティ機器

コンピュータネットワークのセキュリティを司る機器。ファイアウオールなど。

#7:改ざん

許可がないものが不正にデータを書き換える行為。

#8:XML 形式

文書やデータの構造を記述するためのマークアップランゲージ“XML”で記述されたデータ形式。XML はコンピュータ同士でのデータの送受信に使用できるほか、Web ブラウザで直接閲覧などに利用するもの。

#9:アラート

警報

#10:生ログ

ネットワーク機器が吐き出すアクセスに関するログで、一切加工していないもの。

#11:アーカイブ

複数のファイルを一つのファイルにまとめること。関連するファイルをひとまとめにすることで、ネットワークを通じた送受信の手間を軽減します。

#12:MD5

認証やデジタル署名などに使われる関数のひとつ。

本件に関するお問い合わせ先

報道関係者の皆さま

マーケティング担当： 西尾/久保田 TEL 03-5783-1502 E-mail bd@nvc.co.jp

投資家の皆さま

IR 担当： 対馬/田端 TEL 03-5783-1500 E-mail ir@nvc.co.jp

以　上